

化学工学会 第 55 回秋季大会
SP-2 [特別シンポジウム]
＜ナノ材料の界面・構造制御プロセスサイエンス＞
報告書

オーガナイザー
横 哲(東北大学)
筈居 高明(東北大学)
長尾 大輔(東北大学)(文責)

2024 年 9 月 11～13 日に北海道大学で開催された化学工学会第 55 回秋季大会にて本シンポジウムが開催され、合計 8 件の招待講演が行われた。詳細は下記の通りである。

日時	9 月 11 日 10:00～16:40 8 件
会場	北海道大学 札幌キャンパス
聴講者数	50 名(程度)
招待講演	[招待講演] 様々な系におけるナノ構造形成とプロセス-構造相関 (早大先進理工)(正)野田 優 [招待講演] アルミノシリケートナノ粒子の合成プロセス設計へ向けた検討 (東大院新領域)(正)伊與木 健太 [招待講演] 気相中での微粒子のナノ構造化と機能 (広大院先進理工)(正・修習)荻 崇 [招待講演] 相互作用測定に立脚したコロイド自己集積現象の機構解明 (京大院工)(正)渡邊 哲 [招待講演] ナノフルイドの濡れと構造形成の計測・制御 (東北大工)(正)庄司 衛太 [招待講演] 有機修飾無機ナノ粒子の基礎物性からわかる擬似分子としての 振る舞い (東北大院工) ○(正)大田 昌樹・(学)楊 乃樹・(学・技基)秋和 佑汰 [招待講演] スーパーコンピュータ MASAMUNE-IMR を活用した有機修飾ナ ノ粒子の凝集・分散メカニズム解明への計算科学シミュレーション (東北大金研) ○(正)久保 百司・(正)中村 美穂・大谷 優介 [招待講演] 次世代ファインセラミックス製造プロセスの開発基盤構築を目指し て (産総研)(正)陶 究

以上